

【様式 1－1】

桑名市 橋梁長寿命化修繕計画

(大型カルバート個別施設計画)

令和 7 年 3 月

桑名市 社会基盤整備部 土木課

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

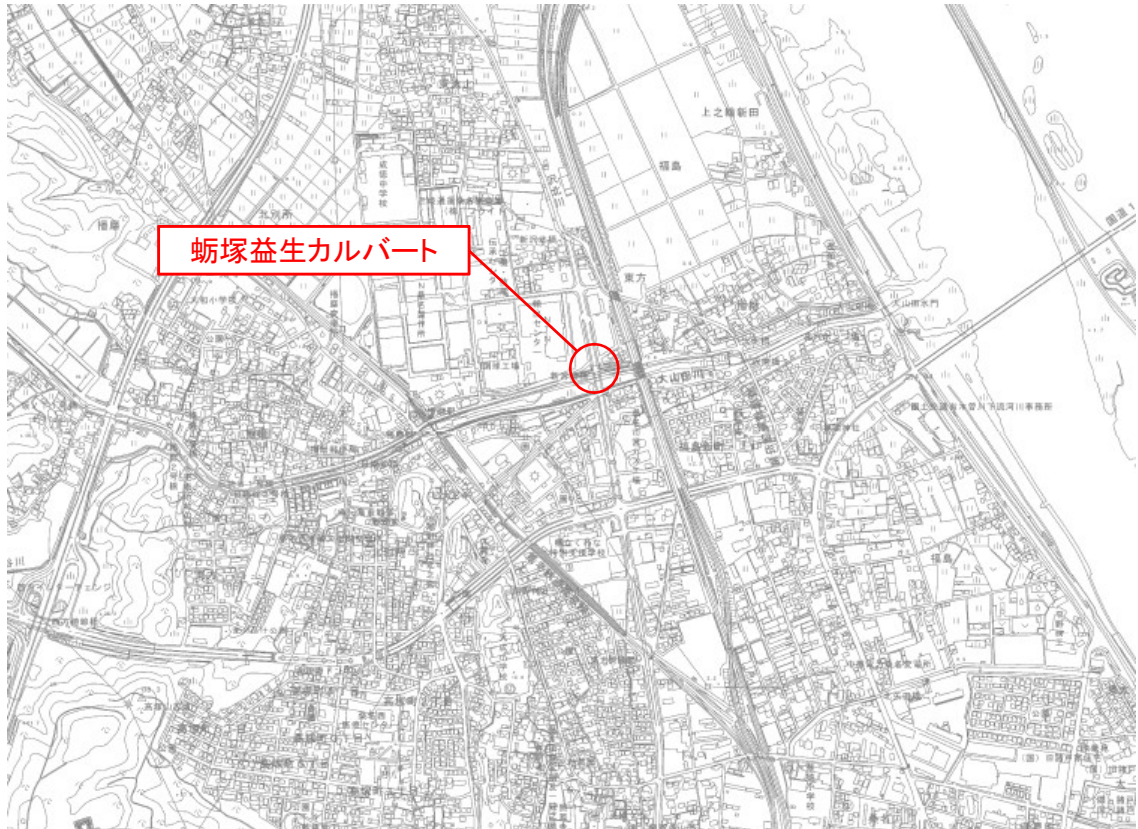
- 桑名市が管理する大型カルバートは、蛸塚益生カルバート1施設であり、橋長L=9.2mである。
- 蛸塚益生カルバートは建設年次が不明である。
- これまでの維持管理は、損傷が深刻な状態に陥った段階で、大規模な修繕や架替えるなど、事後的に修繕を実施する対症療法型の手法がとられてきた。
- 今後、従来の事後的な維持管理では維持管理に係る費用が膨大となり、利用者への安全性を確保するための適切な維持管理の継続が困難となり、結果として道路サービスの低下に繋がることが予想される。
- 平成26年度に改定された道路法に法り、全管理橋を5年毎に点検を行う。

2) 目的

- 安全性や信頼性を確保した道路サービスの提供を目的に、長寿命化修繕計画を策定し、従来の事後的な維持管理から予防的な修繕および計画的な架替えを実施する、予防保全型へと管理手法の転換を図る。
- 長寿命化修繕計画に基づき、横断歩道橋の長寿命化並びに維持管理費用の縮減を図る。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

名称	所在地	路線名	延長 (m)	建設 年度	点検 年度	備考
蛸塚益生カルバート	桑名市播磨	市道蛸塚益生線	9.8	不明	2023	



▲ 位置図

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

- 健全度の把握は、桑名市橋梁点検要領（案）に基づく点検を定期的を実施し、橋梁の損傷状況を踏まえ継続的に健全度の把握を行っていきます。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

- 橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール等の実施を徹底していきます。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

1) 長寿命化修繕計画の基本方針

- 大型カルバートの損傷が深刻な状態に陥った段階で、大規模な修繕や架替えを実施する対症療法型の維持管理から、定期的に点検を行い、損傷が深刻な状態に陥る前に修繕を実施する予防保全型へと維持管理手法の転換を図ることで、横断歩道橋の寿命を延ばすことが可能となり、修繕および架替えに係る維持管理費用の縮減に努める。
- 対策の優先順位は、令和5年度に実施した法定点検の結果に基づく健全度が悪い箇所から優先的に修繕工事を実施する方針とする。

【令和5年度の点検結果】

施設名	健全度の最悪値
蛸塚益生カルバート	I

区分		定義
 小 逐 中 大	I 健全	施設の機能に支障が生じていない状態。
	II 予防保全段階	施設の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
	III 早期措置段階	施設の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
	IV 緊急措置段階	施設の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

▲〈参考〉健全度の評価内容

2) 費用縮減や事業の効率化に向けた取り組み

- 集約化・撤去等による費用縮減

社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺の道路の整備状況に応じて、道路橋、横断歩道橋、大型カルバートを含めた全管理施設に対して、集約化・撤去および機能縮小などによる費用縮減に取り組むこととし、令和11年度までに、管理する施設のうち1施設程度の集約化・撤去等の検証を行う。

また、集約化・撤去等により点検・維持修繕に伴う費用として約50万円の縮減を目標とする。

- 新技術・新材料の活用

今後、定期点検の効率化や高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減を図るために新技術等の活用について検討することとし、管理する橋梁における向こう5年間の修繕や点検等において、新技術等の活用を目標とします。

○ 新技術の活用によるコスト削減の目標

桑名市では、新技術活用によるコスト削減額目標値として、令和11年度までの5年間で約20万円のコスト削減を目指します。

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

1) 次回定期点検時期

- 定期点検とは、予め一定の期間を定めて行うもので、桑名市橋梁点検要領（案）に基づき、5年に1回の頻度で実施することを基本とします。

2) 修繕計画（計画期間）

- 今後50年間における補修対策を定めた「橋梁長寿命化修繕計画（令和7年3月）」に基づく、向こう10年間の対象橋梁における年度別の橋梁数と対策費は次の通りです。なお、本表に示す数値は修繕計画により想定したもので、事業実施に係る数値とは異なるため、適宜見直しを行っていきます。

	令和7年度 計画	令和8年度 計画	令和9年度 計画	令和10年度 計画	令和11年度 計画
修繕＋点検	0	0	0	0	1
修繕対策費（千円）	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
橋梁点検・長寿命化対策費(千円)	－	－	－	－	4,550[2]
合 計（千円）	0	0	0	0	4,550

※ []内の値は、対象となる橋梁数（重複含む）である。

	令和12年度 計画	令和13年度 計画	令和14年度 計画	令和15年度 計画	令和16年度 計画
修繕＋点検	0	0	0	0	1
修繕対策費（千円）	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
橋梁点検・長寿命化対策費(千円)	－	－	－	－	4,550[2]
合 計（千円）	0	0	0	0	4,550

※ []内の値は、対象となる橋梁数（重複含む）である。

6. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門的知識を有する者

1) 計画策定担当部署

三重県 桑名市 社会基盤整備部 土木課 tel 0594-24-1212

2) 意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

東海国立大学機構 岐阜大学

情報連携推進本部

村上 茂之 教授